

施策 05

みどり豊かで暮らしやすい まちの実現

主管課 都市建設部 都市計画課

目指す姿

田園環境や水辺空間を未来に継承し、人と自然が共生する、快適で暮らしやすいまちを目指します。

目標指標

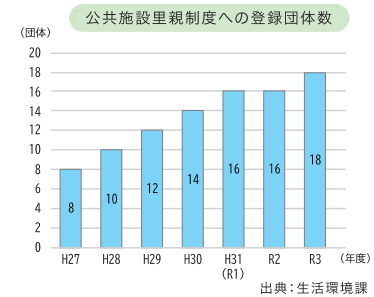
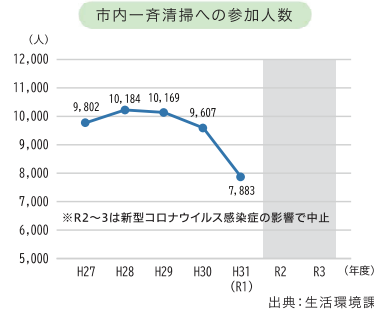
No	指標名	現状値 (2021)	目標値 (2027)
1	多面的機能支交流付金事業に取り組む活動組織数(年)	22組織	24組織
2	市内一斉清掃への参加人数(年)	—	12,200人
3	鬼怒川・小貝川クリーン大作戦におけるゴミの回収量(年)	70.0kg (2022)	75.0kg
4	公共施設里親制度への登録団体数	18団体	24団体

現状と課題

快適で暮らしやすいまちを目指すため、豊かな水辺や樹林地、田園環境などの特色ある景観と、自然環境を維持保全する取組が求められています。

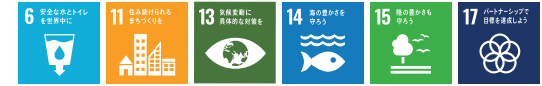
本市で実施している鬼怒川・小貝川クリーン大作戦は、行政と市民・団体・企業などが連携し、河川環境の保全に取り組んでいます。また、公園を始めとした公共施設の維持管理を市民との協働*によって行う「公共施設里親制度*」の推進により、環境美化や地域への愛着を醸成する質の高いまちづくりが期待されています。

一方で、将来にわたる災害時のリスクマネジメントの観点から、機能性と防災力を備えた河川整備が必要です。鬼怒川・小貝川沿いには、堤防整備と合わせて広域サイクリングロードの整備が進んでおり、水辺の環境に親しみながらサイクリングを楽しむことができます。



キーワード

クリーン大作戦 公共施設里親制度* 自然環境・景観の維持保全 公園
環境美化 サイクリングロード 農業農村環境保全活動*



関連計画 公園施設長寿命化計画 環境基本計画

取組方針

公園整備と緑化の推進

身近な憩いの場として、子どもから高齢者までが気軽に憩える愛着の持てる公園と緑地の整備・維持管理を推進します。

農業農村環境保全活動の推進

豊かな生態系・生物多様性の保全や美しい景観形成など、農業農村環境を将来にわたって保全管理する活動を支援します。

市民協働による環境保全の推進

公共施設里親制度*やボランティア活動の重要性を周知し、河川美化・浄化などの環境に関する意識の醸成を図ることで、市民協働*での環境保全を推進します。



福岡塚さくら公園

わたしたち市民にできること

- 市の自然環境や生態系への理解を深めます。
- 家庭で植木や草花を育てます。
- ゴミ拾いなどの環境美化活動に参加します。
- 公共施設里親制度*に加入し、清掃や維持活動などを行います。
- みんなが交流する憩いの場として公園を利用します。

